

耕作放棄地を解消！来年の春に柑橘を植える前に「さつまいも」を植えよう！

【要旨】

この度、観音山フルーツガーデン（有限会社柑香園：和歌山県紀の川市）では、農園近くで長年耕作放棄地になっていた園地を購入し、新たに開墾していくこととしました。

現在開墾中ですが、新しい苗木を植える来年の春まで、開墾した場所が遊休地化してしまいます。

そこで、来年の春までに収穫が可能な「さつまいも」を植え、今年からその農地を有効に活用していきたいと考え、今月の6月19日（土）に「さつまいも植え」の体験会を開催します。

19日植えた「さつまいも」は、秋の当園で開催する「観音山フルーツガーデン大感謝祭」でもふるまう予定としております。

開墾した耕作放棄地を、早く活用し、活用されていない農地を蘇らせていきたいと思っております。現在、19日の「さつまいも植え」の参加者も、募集中です。

概要



（1）長年耕作放棄地だった場所を購入、そして現在開墾中。

- その場所には、来年の春、新たに
- バレンシアオレンジ（フロスト）・・・10本
- オロブランコ（スイ・ティ・）・・・15本
- 清見 オレンジ・・・10本
- 三宝柑（さんぼうかん）・・・10本
- 仏手柑（ぶっしゅかん）・・・10本
- 津之輝（つのががやき）・・・10本
- 獅子柚（ししゆず）・・・5本
- チャイナリトルレモン（四季橘柑）・・・10本を植栽予定。

（2）来年の春まで、遊休地にしておくのはもったいないので、「さつまいも植え」企画を実施。

実施日：平成22年6月19日（土） 13：30～

場 所：観音山フルーツガーデン（和歌山県紀の川市）

参加費：無料

（3）耕作放棄地解消規模：約5,000㎡

（4）1年前倒しで、耕作放棄地の解消が実現。

（5）耕作放棄地の場所は、約15年前くらいまで前地権者の方が、みかんを栽培していた場所。

（6）植えたさつまいもは、秋の「観音山フルーツガーデン大感謝祭」で、無償でふるまう予定。

（7）フルーツ定期便のご購入者のお客様とは、「耕作放棄地解消パートナー制度」も実施中。

引き続きフルーツ産業を盛り上げていくべく、努力してまいります

お問い合わせ先 開墾明治四十四年「果物を 果物語りで 届けます」

URL： <http://www.kannonyama.com>

会社情報 観音山フルーツガーデン（有限会社柑香園）代表取締役 児玉典男

担当者：児玉芳典（こだまよしのり）

〒649-6523 和歌山県紀の川市下丹生谷557

TEL：0736-73-4095 FAX：0736-73-3210

【事業内容】

・物語のあるフルーツのご提供（観音山レモン、観音山みかん等）、農業体験の実施、農業研修生の受け入れ、地域活性化